

dアカウントログイン	
新規にdアカウントをつくる	
d POINT — P	>
会員情報の確認・編集 dポイント利用者情報・配送先情報	>
決済サービスご利用案内 spモード決済・d払い	>
ニュース	
ニューストップ	>
新着	>
マネー・投資	>
企業・産業	>
マーケット	>
ビジネス・ライフ	>
コラム	
コラムトップ	>
新着	>
マネー	>
投資	>
FX口座	>
証券	>
NISA	>
融資	>
クレジットカード	>
ビジネス	>
不動産	>
お金の単語帳	>
お知らせ	
dメニューマネーからのお知らせ	>
プッシュ通知の解除方法について	>
dmenu マネーとは？	
dmenu	>
ニュース	>
天気	>
乗換／運行情報	>
メニューリスト	>
マイメニュー	>
dメニュー設定	>
My docomo（お客様サポート）	>
dアカウントについて	>

TOP > コラム > 投資

投資で資産を増やしたい

 **【新NISA】初心者が「日本株」にも目を向けたほうがいい3つの理由——オルカンとS&P500だけは高リスク？**

© 2024/09/20 18:00

NISA・新NISAを学ぶ

投資初心者向け

dmenu マネー

2024年からスタートした新NISAでは、いわゆる「オルカン」と「S&P500」の投資信託に人気が集中していますが、いずれもアメリカの株式を中心のため、ポートフォリオに「日本株」なども取り入れたほうがいいと考えられます。その理由は3つあります。

理由1 投資先を分散したほうがリスクが減るから

投資のリスクを減らす基本として「長期・分散・積立」という考え方があり、分散投資はその一部です。今はオルカンやS&P500の主な投資先であるアメリカ株は好調ですが、アメリカ経済が不調になると、ともに大きく値下がりがし、ほかの商品に投資していない人は、大きなダメージを受ける可能性があります。

このようなリスクを避けるために、投資先の分散が必要になるわけです。アメリカ株だけでなく、日本株や債券、REIT（不動産投資信託）などを組み合わせると、長期的に安定した収益を期待できます。

分散投資は特定の対象に投資が偏るリスクを減らし、安定した成果を目指すための方法なのです。

理由2 円高になると海外資産の利益が出にくくなるから

今後、円高になると、アメリカ株のような海外資産は、たとえ同じ成績でも利益が目減りする可能性があります。

広告の下に記事が続きます

たとえば、1米ドル160円のときの1万米ドルは円建てで160万円ですが、円高になって1米ドル140円になると、140万円となってしまいます。

すでにアメリカは金利引き下げに踏み切っていて、この影響で為替も一時的円安から円高に動きだしました。アメリカは段階的な利下げをずっとしているため、今後も円高傾向は続くと考えられます。

一方、日本株のような円建ての資産は為替変動の影響を受けないため、円高になると安定した投資先となるのです。

多くの日本人投資家は、資産の増減を日本円に換算して考えるはずですが、為替の影響を考えると、海外資産だけ持つことは危険かもしれません。

理由3 日本株にも成績のよい投資信託はあるから

広告の下に記事が続きます

オルカンやS&P500以外でなくとも、日本株の投資信託にも、優れた成績の商品はたくさんあります。そもそも日経平均も中長期で見れば好調で、2010年ごろには1万円ほどだったものが、今年は4万円台になりましたし、現在も3万7000円台と、歴史的にみれば高い水準にあります。

日経平均やTOPIXなど日本株の指数に連動したインデックスファンドは、日経平均株価やTOPIXの動きを追っていれば大体の運用成績がつかるため、初心者でも分かりやすい投資対象といえます。

オルカンやS&P500は三菱UFJアセットマネジメントのeMAXIS Slimという投信シリーズですが、このシリーズには、日経平均株価やTOPIXなどの指数に連動する商品もあります。

日本株の投資信託を組み入れることで、オルカンやS&P500だけでは味わえない新たな投資体験も期待できます。NISAを活用して、日本株の成長力も取り込んでみてはいかがでしょうか。

文・松田聡子（ファイナンシャル・プランナー）
編集・dメニューマネー編集部

» 記事制作者



松田 聡子

ファイナンシャル・プランナー

» 関連キーワード

NISA・新NISAを学ぶ

投資初心者向け

» 関連記事

- 「NISAでクレカ積立」、よくある7つの疑問（PR）
- 株価の急落で「投資をやめたい」と思った人へ【NG行動】
- 40代・50代が「新NISAで損しない」ために
- 投資ビギナーがあらためてチェックすべき4つのこと
- 【新NISA】「クレカ積立」が5万円から10万円に！

ランキング	
	デイリー
	ウィークリー
	量子コンピュータ投資ガイド 銘柄の「本命」はどれ？米国・日本の注目企業と、ハイリスク投資で失敗しないための全知識 © 2025/01/21 10:00 Daar Delicious Online
	65歳以上シニアが負担している「介護保険料」が「最も高い」都道府県はどこ？ © 2025/04/03 17:00 LIMQ
	「マジョリティー・オブ・マイノリティー」(MoM) 少数株主の過半数で賛否を決める異例の方法 © 2023/06/20 10:36 dメニューマネー
	「結婚はムリ」資産家令嬢の彼女と2年間様の末...34歳男性に別れを決断させた「決定的な出来事」 © 2025/04/05 14:00 Finasee（フィナシー）
	「お前に任せる」“10億円プロジェクト”を口約束された喜びも束の間...後日発覚した上司の「あり得ない裏切り」 © 2025/04/11 12:00 Finasee（フィナシー）